

株式会社 アミック

所在地:浜松市 創業:1992年 資本金: 9,050万円 従業員数: 121人(男性 88人、女性 33人) 業種: 生産・原価管理システムの開発、販売、保守

◆高い専門性が求められる事業を支える経験豊富なスタッフが、安心して働き続けられる職場環境の実現にチャレンジ。

・働きやすい職場づくりが優秀な人材の確保・定着につながり、顧客である製造業の課題克服ができ・使いやすく・運用しやすいシステムの開発につながるという好循環の実現への取り組み。



取組前
(きっかけ)

経験豊富な社員がシステム開発を支えていた

- ✓ 設立以来、一貫して製造業に特化した生産・原価管理システムの開発、販売、導入、保守を手掛けてきた。
- ✓ 製造業の知識が豊富なスタッフが開発を支えてくれたからこそ業績を上げている。社員が100名を超え、働き方への考えやライフプランも多様化した。多様性を受入れ発揮していくことが既存社員の継続的な就業、新たな人材の定着につながり、会社の更なる成長につながると感じた。また、一般事業主行動計画の対象になったことで、さらに取組を加速化させる必要性を感じた。

取組後(効果)

生産性の向上

- ✓ 週1回決まった曜日を「ノー残業デー」としたことで、計画的な業務遂行への意識を高められた。また、ノー残業デーの就業後には同僚との職場外での交流の機会が増え、社員のコミュニケーションの活性化につながった。
- ✓ ISO認証の品質管理システムに則り、業務計画を綿密に立てることにより、人員を適正に配置できるようになったことが、長時間労働の抑制につながった。

有望人材の獲得

- ✓ 女性社員も働きやすい環境が整備され、支持されたことで、女子大学生の入社増加につながり、男女ともに有望な人材の獲得ができた。
- ✓ 平成30年11月くるみん認定取得。

取組内容や仕組み

経験豊富なスタッフが働き続けられる職場環境を整備

- ✓ 生産・原価管理のシステム開発は、高度な知識が必要な業務である。知識・経験を積んだ、社員の離職は会社の損失となるため、出産前後の同社内での継続就業を推進し、復職する女性社員の比率は高かった(過去15年間で93%)。加えて、育児短時間勤務として10:00～15:30の最短4.5時間の勤務を可能とした。原則社員の申出時刻を始業とし、30分単位で勤務時間の短縮を可能としている。
- ✓ 特別な事情があれば子供が小学生になってからも短時間勤務や在宅勤務を認めている。
- ✓ 自由計画年休制度(1年間に5日以上を指定)を導入し、子供の学校行事に参加しやすく、またワークライフバランスの実現も目指した。

人材育成の推進

- ✓ システムの開発は、それを担う人材の力量がカギとなることから、新人には6ヶ月間の研修、中堅社員にはリーダーシップやマネジメント研修、管理者に対しても年2回以上の研修を実施。来年度から、ラーニングマネジメントシステムを導入し、成果に対する評価を標準化し、賞与や昇給に反映させる予定。